



議会だより たまかわ

No.161

令和2年
10月22日

9月定例会

主な内容

秋いつぱい	2
9月定例会のあらまし	3
一般会計補正予算質疑	5
第4回臨時会質疑	11
監査委員決算監査報告・意見	12
村政ここがききたい	15
村民の声(須釜小PTA)	22

みんなでのったよ!

～認定こども園たまかわクックの森より～



さるなしウォーク みんな楽しく



うあ〜うまそ〜！！
(須釜小3年さるなし収穫体験)

秋いっぱい



館山清掃 (南須釜老人クラブ)



力走、目標は箱根。



小体連陸上大会に出場した選手たち (玉一小6年)



かかしの手もかじたい



9月定例会

あらまし

玉川村議会9月定例会は、9月11日から18日までの8日間の会期で開催された。

今定例会では、条例改正や補正予算などの議案13件、決算の認定等6件、を審議した。

また、一般質問には6名の議員が登壇し、村執行部の考えを質した。

決算の概要

一般会計の決算は、歳入50億6438万円、歳出42億2100万円になり、翌年度に繰り越すべき財源を除き、実質収支額は2億1224万円の黒字となる。

また、特別会計の決算は、歳入で19億6487万円、歳出で17億7442万円となる。

特別会計は、各会計ともに黒字となっている。また、健全化判断比率

及び資金不足比率の指標では、基準を下回ると報告された。



監査委員による決算監査

各会計の決算状況

(1万円未満切り捨て)

会計別		歳入決算額	歳出決算額	収入未済額 (滞納額) (※1)
一般会計		50億6,438万円	42億2,100万円	8,802万円
特別会計	国民健康保険	7億4,839万円	6億5,832万円	1,911万円
	介護保険	6億2,554万円	6億660万円	234万円
	後期高齢者医療	5,754万円	5,708万円	—
	農業集落排水	5億3,338万円	4億5,240万円	847万円
合計		70億2,925万円	59億9,542万円	1億1,795万円
前年度合計		53億8,243万円	50億8,592万円	1億3,098万円
前年対比		130.6%	117.9%	90.1%

(※1) 村税、手数料の滞納

4つの健全化判断比率でチェック

指標	内容	令和元年度	平成30年度	比較	早期健全化 基準 (※2)
		①	②	①-②	
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	赤字なし	—	15%
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字の割合	赤字なし	赤字なし	—	20%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	11.2%	9.8%	1.4%	25%
将来負担比率	将来負担が見込まれる負債の割合	50.4%	49.3%	1.1%	350%

(※2) 国で示す基準値を超えた場合は、財政的に「危険」だとみなされ改善に向けた計画を作成しなければならない。

令和元年度玉川村上水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定

未処分利益剰余金151万円のうち、100万円を減債積立金に積み立て残金を繰り越す。

玉川村指定金融機関の指定

令和2年11月1日から令和4年10月31日まで、夢みなみ農業協同組合を指定する。

損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定

売却した村有地の地中よりコンクリートガラ等の埋却物が発見され、相手が負担した費用、26万4千円を負担する。

〔質疑〕

小林議員 2度の発生は残念。前もって売る側が地盤調査すべきではないか。事実が判明したのはいつか。

総務課長

3月16日。

玉川村観光施設の設置及び管理に関する条例の制定

玉川村観光施設の設置及び管理に関し、必要な事項を定める。

〔質疑〕

塩澤議員 指定管理者に対する委託料、補助金等はどうかになっているか。

総務課長

まだ金額は決めていない。10月に指定管理者を公募し、一業者に絞り、12月の定例会に諮り、議決後に協定を締結し、詳細な使用料、委託料を決める。

大和田議員

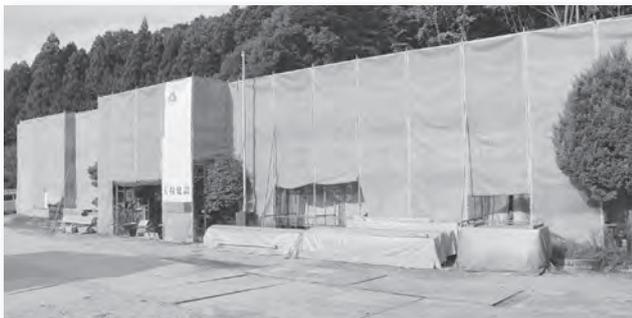
①公益上必要と認めるときは、利用料を減免するとはどんな場合か。指定管理者の判断のできるのか。②利用料の上限はこの条例にあるが、利用料の設定は指定管理者が行うのか。③利用者の村内、村外の利用料の設定は。④小学生未満の利用料は。⑤利用者が村内、村外が一緒の場合の利用料は。

総務課長

①役場、行政区の申し込みが想定されるが、指定管理者と調整する。②利用料は指定管理者が定める。③村民が、コミュニケーションを目的としたものについては、村民の負担を軽減する。宿泊、トレーラーハウス等は村内、村外一律料金。④未就学児童は無料。⑤今後、指定管理者と詰める。

林議員

指定管理者が決定するものが多いが、決定したものは、細則等で文書が残るか。



リノベーション工事が進む旧四辻分校

総務課長 管理、運営の業務仕様書を作成し、事業計画書の中に詳細が定められる。

小林議員 上限とはいえ、設定料金が高いのではないか。どこを参考にしたのか。

総務課長 あくまでも上限であり、今後、指定管理者が適切な料金を設定する。参考としたのはフォレストパークあだたら(福島県)、遠野オートキャンプ場(いわき市)、天神岬スポーツ公園(楢葉町)、ゆうゆうランド塙(塙町)、羽鳥湖畔オートキャンプ場(天栄村)、藤沼湖オートキャンプ場(須賀川市)。

石井議員 料金を細かく設定すべきだ。

総務課長 指定管理者が決定後に利用料金を設定する。

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正

減免の申請期間を延長する改正。

第4条中、「令和2年9月30日までに」を「令和3年3月31日までに」に改める。

一般会計補正予算

否決

令和2年度玉川村一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出それぞれ3億1344万円を追加し、予算の総額を59億22万円とする。

〔質 疑〕

大和田議員 旧乙字亭の土地、建物購入の経過と財源の内訳、今後の活用、リフォーム経費は。

総務課長 平成30年の9月から4回の検討委員会、玉川村乙字ヶ

滝かわまちづくり計画を策定し、3月13日付けで国土交通省のかわまち支援制度登録。広場、駐車場、サイクルリンググローブ、カヌー体験などを整備する。建物は半分補助。土地は補助対象外。リフォーム費用は1億3千万円。

須藤議員

阿武隈川治水プロジェクト説明会で、遊水地以前にまず、乙字大橋下の堰(*)を撤去してほしい。それがこの地区にとつて最優先の洪水対策だとの要望が小高、中、竜崎から出ている。成田、三城目からも出ていると聞いている。

る。その要望を無視しての購入計画なのか。あるいは、堰を撤去しないと、いつことを国土交通省に確認しての計画か。

(*)堰：川の途中に設けて流水をせき止める構造物。

村長

河川国道事務所に再三再四、撤去の要望はしているが、撤去には至っていない。難しい状況であることは認識しながらも、今回の計画になっている。

須藤議員

台風シーズンとなり、昨年の決壊箇所は補修されたものの、

根本的な対策は打たれていない中で、今、旧乙字亭を購入すべきときではない。被災者の心情を逆なですることではないか。

総務課長 堰に限らず、乙字ヶ滝のもととある観光資源を活用する事業である。

地域整備課長 阿武隈川の護岸は今年から国直轄の区間が延び、樹木伐採、管理用道路の敷砂利、湛水防除機3基の前倒し稼働等の対策を行っている。

石井議員 土地、建物の面積、競売価格は。

総務課長 土地1960平方メートル、建物906平方メートル、競売価格は、わからない。

石井議員 災害用給水

トラック、給水タンクの仕様は。

住民課長 トラックは、3トン車、平ボディ。給水タンクは2000リットル。

石井議員 中小企業等経営支援事業補助金の減額は。

産業振興課長 売上減、家賃の補助の見込みを商工会で精査した結果。

新型コロナウイルス感染症の地方創生臨時交付金を活用

林議員 農産物加工施設用備品は何か。

産業振興課長 コロナ対策、三密対策用機器。スチームコンベンション等の購入。

林議員 農産物販売省力化支援補助金は何か。

産業振興課長 三密対策の自動セルフレジの導入。

林議員 農産物集出荷支援事業補助金の内容は。

産業振興課長 高齢者の農産物集出荷の支援。収集の車購入補助。

小針議員 農産物集出荷業務は誰が行うのか。

産業振興課長 玉川村の地場産品の販売者。

小針議員 緊急浚渫推進事業の用途は。

地域整備課長 河川緊急浚渫工事の実施設計委託料、工事請負費。

小林議員 村民体育館解体工事費増額の内容及び面積は。

総務課長 アスベスト使用天井板の処分費が増額。面積990平方メートル。



解体される村民体育館

討 論

◆反対意見

塩澤議員 旧乙字亭購入は、審議・検討の余地があるので、予算計上に反対する。

反対理由①議員に対して丁寧な説明がされていない。②事業全体の工程表や財政計画が不透明。③民間で失敗した複合施設を村でやって成功するとは思えない。④廃屋同様の旧乙字亭購入金額も疑問である。⑤今回の補正予算は入り口に過ぎない。今後の財政支出が不透明。

◆賛成意見

大和田議員 新型コロナウイルス臨時交付金による各種事業を早期に進める必要がある。旧乙字亭購入は国土交通省のかわまち支援制度登録となり、交流人口を拡大し、活性化を図る第一歩と考える。

起立少数で否決された

玉川中学校大規模改修工事請負変更契約の締結

屋内運動場の陸屋根部分の防水シートが、激しく寄れているための防水工事。請負代金を389万円増額し、8881万円とする。

〔質 疑〕

小林議員 当初予算の計上の際に、見落としがあったのではないか。

教育課長 当初工事に含めていなかった。

小林議員 防水シートの種類は何か。

教育課長 軟質の塩化ビニールシート。

林議員 防水シートは何年もつのか。

教育課長 耐用年数は、13年前後。



陸屋根（平らな部分）の改修が追加される屋内運動場

令和元年度玉川村一般会計歳入歳出決算の認定

林議員 滞納整理にどれくらいの経費をかけて回収になっているのか。

税務課長 滞納整理事務は、職員で対応。預金調査のコピー代や電話料、時間外勤務手当等がかかっている。

小針議員 防犯灯新設22基の設置箇所はどこか。

住民課長 防犯協会の事業として行っており、今、全体は把握していない。区長から要望があった所については、全て設置、修繕は終わっている。

〔質 疑〕

小針議員 稲わら等の撤去は、いつごろを終了目安としているのか。

住民課長 今年末までの終了で進めている。



中字上大川原地内に集積された流入稲わら

小針議員 農地利用最適化推進委員の活動で、この3年間で耕作放棄地の解消の処理は、どのくらいできたか。

農業委員会事務局長 業務上は農業委員と一緒に活動している。処理案件は15件。

林議員 商業・観光販わい創出事業の運営団体育成事業の実施した回数とは。

総務課長 地域株主付け支援（※）事業など4つの事業を展開した。種類も多く、回数は押さえていない。

（※）**地域株主付け支援**とは：地域事業者からの出資により経営基盤の整備が図られるための支援。

林議員 地域交流活性化事業の補助金は均等支払か。

総務課長 10団体に5万円と10万円のところがあり、事業途中の経費により精算した所があった。

林議員 住宅使用料の未納額は何年分ぐらい滞っているのか。

地域整備課長 何年分かの資料は手元がないが、特定の方が未納となっている。

林議員 台風19号の現年単独災害復旧工事の着工はいつごろになるのか。

地域整備課長 1ヶ所を除きすべて発注済みである。地権者に施工の同意が得られないところは、ブルーシートが掛け

られてある。9月補正後に対応したい。

小林議員 定住促進補助事業の内訳と移住人口は。

総務課長 19件で69人。その内9件26人(子ども9人)は転入者。

小林議員 法人村民税の収入未済の収入の見込みはあるのか。

税務課長 滞納繰越分は村内の個人事業主で、他の税も含めて優先順位を決めて納めているが、法人村民税は納められていない。現年課税分も個人事業主で、納入を促していく。

小林議員 不法投棄対策で、経費が増えているが対策は十分であったのか。

住民課長 ある地区に大量に不法投棄があり、その他ステーション違反ゴミの処理に経費が膨らんだ。監視カメラや不法投棄抑止看板を設置して対策を講じている。

住民課長 相手がわからないので難しい。看板の設置や巡回パトロールを実施し、抑止していきたい。



「これはひどい」大量の不法投棄



大阪で行った販売促進PR活動

小林議員 ごみの不法投棄に対する今後の指導は。

小林議員 空港関係の各協議会等の事業に参加して、その費用対効果は望めるのか。

産業振興課長 大阪府豊中市とは、お互いにブースを設置し、PRを行っている。沖縄県北中城村とは、同村内のイオンにブースを設置し、PRしている。その効果は

産業振興課長 道の駅たまかわの敷地内に出店し、その方の経営の指導をしている。今回入る方が入替えになったため経費が掛かった。効果は出ている。

小林議員 創業マルシェ支援事業の費用対効果は。



現在の創業マルシェ支援事業のお店（道の駅たまかわ敷地内）

小林議員 前回の創業マルシェは鏡石の方のようだが、どこでやっているのか。

産業振興課長 独立し、自宅にお店を構えて創業している。

小林議員 農地等の処理件数の中で、宅地化された内容は。

農業委員会事務局長 太陽光発電の設置、ローソン出店、水野運送のトラック駐車場等が、大口の転用面積となっている。

小林議員 道路維持補修工事の村道区画線の進め方は。

地域整備課長 2車線で、センターラインの薄い所を優先に行っている。

小林議員 竜崎地内の外側線が消えているがその対応は。

地域整備課長 センターラインの箇所を優先して行っていく。その次に外側線等、現場を確認しながら検討する。

小林議員 奨学資金貸与と基金繰出金の貸与者は何名か。

教育課長 当初は7名で、途中、休止申請により年度末は6名。

小林議員 玉川村結婚相談所事業の成果はあったのか。補助金はあったのか。

公民館長 この事業の目的は出会いの場の提供で、その後は追及していない。補助金は8万円です。元年度支出している。

小林議員 繰越補助金30万円を計上し、記入されてもよかつたのではないか。

公民館長 今後は補助金、支出額も記入したい。

小林議員 217件の未登記の解消は、すべて完了することができているのか。

地域整備課長 難しい案件もあり、解消に向けて進めている。相続関係が90件。抵当権設定が進まないものが30件。所有者不明土地はない。



ふるさと納税返礼品（人気の玉川産米）

林議員 ふるさと納税返礼品は、どのくらいのもを出しているのか。

総務課長 人気なのは、米とモモ。

林議員 農地災害復旧
工事補助金には限度額が
あるのか。

地域整備課長 限度額
は、5万円。

林議員 小中学校の体
育館の蛍光灯の修繕はど
こでやるのか。学校管理
費から出せないか。

教育課長 各学校から
の要望により検討し、村
の予算で対応している。



須釜小学校の体育館

林議員 都市災害復旧
事業の工事請負費が、当
初の予定より安くなつて
いるのはなぜか。

公民館長 工事請負費
は前払金で出ており、残
りは令和2年度で支払い
をしている。

新型コロナウイルス感染症 の影響に伴う地方財政の急 激な悪化に対し地方税財源 の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感
染症の拡大の中、町村が
地域の実情に応じた行政
サービスを、安定的かつ
持続的に提供していくた
めに、地方税・地方交付
税等の一般財源総額の確
保・充実を強く国に求め
る意見書を提出する。



旧乙字亭

追加議案

令和2年度玉川 村一般会計補正 予算(第5号)

歳入歳出それぞれ2億

9366万円を増額し、
予算の総額を58億804
3万円とする。

定例会3日目の議案審
議で一般会計補正予算
(第5号)案は否決となつ

たが、最終日に旧乙字亭
の土地、建物の購入費を
除いた補正予算案として
改めて提出され、全会一
致で可決された。

〔質疑〕

須藤議員 旧乙字亭の
購入予算は削除された
が、当初予算で既に執行
されたかわまちづくり事
業関連予算はあったの
か。

総務課長 当初予算で
計上した予算の執行はな
い。5月の補正で、旧乙
字亭土地建物の鑑定評価
に伴う委託料に関しては
執行している。

須藤議員 委託金額は
いくらか。
総務課長 約14万円
である。

第4回臨時会議案審議

第4回臨時会 8,663万円追加
一般会計 55億8,677万円

※金額は万円未満切り捨て

第4回臨時会は7月28日に開催し、補正予算1件を審議し、原案通り可決しました。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金主な事業

- ・テレワーク推進事業
- ・サテライトオフィス、コワーキングスペース開設事業
- ・デイサービス事業支援
- ・福島空港活性化促進事業
- ・玉川村プレミアム商品券事業
- ・雇用維持支援事業
- ・学校保健特別対策事業

【質疑】

小林議員 雇用維持支援事業補助金に該当する事業者は。

産業振興課長 村内に立地する5人以上の事業者で67社を想定している。

小林議員 小規模事業者300社のうち67社しか該当しないのか。

産業振興課長 4人以下の小規模事業者、個人事業者は5月の補正予算で対応済み。

小針議員 プレミアム商品券発行事業の詳細は。

産業振興課長 使用期間は令和2年10月1日から令和3年2月末日までの5ヶ月間。販売価格5千円で7千円分の買い物。1枚500円×14枚、1万セット販売。村民優先販売6800セット（村全世帯員数）。残り3

200セットは一般販売する。



たまかわエール！商品券

小針議員 福島空港活性化促進事業の内容は。

産業振興課長 国内限定、2名以上の申し込みで1人当り1万円の補助。令和3年3月31日まで。

大和田議員 社会福祉協議会活動事業補助金の内容は。

健康福祉課長 デイサービス送迎車両で、車い

す2台を乗せることのできる特別仕様車1台が主なもの。

渡邊議員 サーモカメラの設置は。

総務課長 8月末には納入予定で10台購入し8台は貸し出し用である。地区の行事等にも貸し出しできる。

林議員 サテライトオフィスの運用はいつか。

総務課長 10月から業務を開始したい。臨時職員2名を確保し運用したい。

(*) サテライトオフィス：本社ではない小規模オフィスや遠隔勤務用の施設のこと。

須藤議員 コロナで農業収入も減少しているが大型特殊免許取得費用の助成を考えているか。

村長 現時点では考えていないが、いろいろな声を聞きたい。

決算審査報告・意見

～適切な滞納整理を望む～

一般会計・特別会計

一般会計・特別会計の滞納金総額は1億1,795万円（対前年比1,303万円の減）、不納欠損処分額は各種会計合計336万円（対前年比321万円の減）となり、年々滞納対策への取組成果が現れてきているように感じられます。

滞納対策としては、職員ごとに担当を決め電話催告し、必ず債務者との接触を図り納税相談を行う。可能な範囲で納付を約束する誓約書を提出させ、納付書を発行する。延滞した場合は再度電話催告を行う。応じない場合は、預金調査、差押執行最終通告、給与照会、差押と進んで対応した結果、各税目での収納率がアップし収納未済額の減少に繋がったということです。しかし、滞納額はまだまだ高水準で推移しているため、滞納したら即対処し、多額の滞納金にならないよう早期対応に心掛けることと、滞納者の実態を的確に把握して適切な滞納整理を行い、収入未済額の圧縮に一層努力されるよう徴収体制を更に充実させていただきたい。

平成29年度から軽自動車税・国保税・村民税・固定資産税のコンビニ納付が可能になったことで、毎年口座振替が減少、コンビニ収納が増加しています。口座振替11,696件2億1,194万円（対前年比437件減）に対し、コンビニ収納4,579件7,466万円（//300件増）とのことです。

未登記件数（平成31年3月31日現在241筆）については、内容精査で3筆増、令和元年度新規買収10筆、年度内37筆（現年度分10筆、過年度分27筆）処理され、年度末現在217筆とのことです。毎年過年度分が処理され減少していますが、まだまだ残っています。できる限りより多く、未登記件数の早期解消に努めていただきたい。

今後は玉川地区の農業集落排水事業・四辻新田地区の水道未普及地域解消事業・学校給食センター建設・旧四辻分校をリノベーションしての「商業・観光賑わい創出事業」・「玉川村乙字ヶ滝かわまちづくり」等の大規模事業が控えているため、全職員が今まで以上に一丸となって財政の健全化に向けた取り組みを進めるとともに、村民福祉の向上を目指し、適切かつ効率的な事務の執行に努められよう希望します。



会計室で伝票をチェックする監査委員

令和元年度 監査委員

上水道事業会計

令和元年度における給水戸数は1,842戸(対前年比3戸増)、給水人口は5,336人(//15人増)となりました。夏場に高温で降水量が少なかったことから配水量が増加しましたが、漏水に対する早期復旧と利用者の節水意識の向上により、年間配水量は612,574㎥と対前年比2,351㎥の減少となりました。

経常収支については、収益的収入が2億564万円、収益的支出が2億482万円で、純利益は82万円となりました。しかし、上水道事業単独では赤字であり、一般会計からの補助金(今年度9,635万円)により収益が出る構造になっています。資本的収支では、資本的収入が1億3,381万円、資本的支出が2億8,077万円で不足額1億4,696万円は、当年度消費税資本的収支調整額1,834万円及び過年度損益勘定留保資金1億2,862万円で補填されています。

本村の水道料金は供給単価188.21円に対し、給水原価は399.61円となっており、1㎥当たり211.40円の持ち出しとなっています。対前年比26.43円悪化しましたが、「原水及び浄水費」のうち修繕費で2,568千円、受水費で4,340千円増加、「配水及び給水費」の中の修繕費で928千円、路面復旧費で1,386千円増加したことが大きな要因であります。水道事業は投資額が大きくコストを給水収益で補えず水道事業者の三分の一以上が原価割れ状態であり、人口減少による需要減少、老朽化に伴う更新増大と経営環境が厳しさを増す中、公共サービスとはいえ計画的に料金水準の改定等に取り組むべきと考えます。

滞納金は1,499万円と対前年比96万円減少しましたが、早期対応に心掛け、適切な滞納整理を行い、滞納金の圧縮に一層努力されるよう強く要望します。

今後は、四辻新田地区の水道未普及地域解消事業、石川町の浄水場建設負担金、老朽配水管の布設替工事も見込まれていますので、滞納金の発生防止・回収や更なるコスト削減等に努めていただきたい。

※紙面の都合上、一部要約しています。



従前よりも高い場所に設置されたポンプ操作盤(竜崎)



台風19号による被害の復旧工事が行われた竜崎地区処理場

玉川村議会 ■ 9月定例会 ■

審議議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、提は提出者、欠は欠席 須藤議長は採決に加わらないため空欄
全会一致で賛成の場合は個別の賛否は省略します。

議案番号	議案名	採決	須藤安	林針	小石井	渡邊	小林	大和田	飯島	西川	三瓶	塩澤	須藤利
議案第64号	令和元年度玉川村上水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定	可決及び認定	4ページに記載										
議案第65号	玉川村指定金融機関の指定	可決	〃										
議案第66号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定	可決	〃										
議案第67号	玉川村観光施設の設置及び管理に関する条例制定	可決	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	○
議案第68号	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正	可決	4ページに記載										
議案第69号	令和2年度玉川村一般会計補正予算（第5号）	否決	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×
議案第70号	令和2年度玉川村介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	歳入歳出それぞれ2235万円追加し、予算総額は6億7599万円。										
議案第71号	令和2年度玉川村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	歳入歳出それぞれ45万円を追加し、予算総額は6251万円とする。										
議案第72号	令和2年度玉川村農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決	歳入において繰越金を29万円、建物災害共済金に係る雑入を2194万円増額し、繰入金で2224万円を減額する。										
議案第73号	令和2年度玉川村上水道事業会計補正予算（第1号）	可決	収入の補正は無く、支出の水道事業費用にかかる営業費用のうち原水及び浄水費を175万円、総係費を4万円減額し、配水費及び給水費を179万円増額する。										
議案第74号	玉川中学校大規模改修工事請負変更契約の締結	可決	7ページに記載										
議案第75号	令和2年度玉川村一般会計補正予算（第5号）	可決	10ページに記載										
認定第1号	令和元年度玉川村一般会計歳入歳出決算の認定	認定	7～10ページに記載										
認定第2号	令和元年度玉川村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	歳入歳出予算現額7億2526万円、収入済額7億4839万円、支出済額6億5832万円。差引額9007万円。										
認定第3号	令和元年度玉川村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	歳入歳出予算額6億2433万円、収入済額6億2554万円、支出済額6億660万円。差引額1893万円。										
認定第4号	令和元年度玉川村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	予算現額5747万円、収入済額5754万円、支出済額5708万円。差引額45万円。										
認定第5号	令和元年度玉川村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	予算現額6億105万円、収入済額5億3338万円、支出済額4億5240万円、差引額8098万円。繰越明許費8068万円を除く実質収支29万円。										
報告第5号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告	—	3ページに記載										
発議第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書（案）の提出	可決	10ページに記載										

玉川村議会 ■ 第4回臨時会 ■ 令和2年7月28日開催

審議議案一覧

全会一致で賛成の場合は個別の賛否は省略します。

議案番号	議案名	採決	内容等
議案第63号	令和2年度玉川村一般会計補正予算（第4号）	可決	11ページに記載

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。※金額は万円未満切り捨て

議会を傍聴しませんか 9月定例会の傍聴人数14人（2020年累計傍聴人数28人）
 次回の定例会は12月中旬を予定

村政 ここがききたい 6人の議員が質問に立つ

一般質問とは、議員が村長など執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。

住民を代表しての発言の場であることから、大きな関心と期待を持たれる大事な議員活動でもあります。

◇ 小針 竹千代

1. コロナ問題について
2. 村道中一16号線について
3. 村道中一17号線について

村の答えは？



◇ 須藤 安昭

1. 村道小一6号線の改良整備について
2. 泉郷川、金波川の堆積土砂の撤去について
3. 大型特殊免許取得助成金について
4. 旧四辻分校整備工事への村内業者参入について

◇ 渡邊 一雄

1. 社会的弱者である高齢者への支援について

◇ 小林 徳清

1. 乙字ヶ滝公園駐車場内照明設置について
2. 河川、池の管理について

◇ 林 芳子

1. 旧四辻分校観光交流拠点整備計画について
2. 原子力災害対応雇用支援事業について

◇ 石井 清勝

1. コロナウイルス支援事業について
2. サテライトオフィス、コワーキングスペースについて





こばりたけちよ
小針竹千代 議員

Q コロナで中止の 予算は A 感染症対策の財 源に

問 コロナ問題で中止になった事業、イベント等の予算はどうするか。
答 新型コロナウイルス感染症対策事業の財源として有効活用する。
問 この財源で、年末年始、成人式にえられる方のPCR検査の助成はできないか。

答 考えていない。
問 9月以降の事業、イベント等の実施や中止はどこまで決定しているか。

答 産業まつり、文化講演会、中学生国内研修は中止、健康フェスタ、成人式は実施する。

問 地方への移住を考える方が多いとの報道があるが、玉川村に問い合わせがあるか。

答 移住の問い合わせはないが、地域協力隊の問い合わせが2名ある。

問 9月定例議会の一一般会計補正予算で、中学生国内研修の予算948万9千円減の補正があるが、一人当たりの補助金はいくらか。

答 62名分で、一人当たり15万3千円。

問 現在の2年生の国内研修を来年実施できないか。もしくは、その金額相当分を生徒に有効利用できないか。

Q 村道中16号線の 測量結果は A 3つ目の路線で 進める

答 代替え的事业を検討したい。

問 村道中16号線は、玉川中学校への東部地区からの通学道路として、測量調査をしたがその結果と今後の進め方は。

答 3路線の測量調査を実施し、3番目の路線が残土量も少なく、工事費も安いいため、3番目の路線で土地所有者と用地交渉を実施している。

問 この路線を利活用して、住宅団地を造る考えは。

答 玉川村に住みたいとの要望も聞いているので、民間の力も借りて造りたいと思う。



村道中-16号中学校側

Q 村道中17号線 はいつ A 予算配分あり しだい

問 村道中17号線は、平成19年に請願し、平成28年に測量調査を実施、

地権者への説明もされ、その後、進まないのはなぜか。

答 予算配分が限られているため、今後も継続して国へ要望をし、配分があり次第、実施する。

問 現在まで、請願・陳情箇所40件、実施箇所8件、少しでも進めるため、村独自の予算確保はできないか。

答 割り当て予算が少なく、村としても努力しているし、単独費でやっているところもある。



村道中-17号県道側



すどう やすあき
須藤安昭 議員

Q村道小-6号線の改良整備は
A開発計画があれば検討する

問 小高区の請願について。地権者や識者は、住宅地として最適と考えている。道路整備と上水道、集落排水を同時かつ早急に整備することが、定住促進、村発展にとって最有力施策と思つが、村の考えは。
答 具体的な開発計画があれば、道路、上水道、集落排水の整備を検討する。



請願現地

問 社会インフラを整備
答 村として過去に何度か開発計画を進めたことがあるが、一部交渉が進まず断念した経過がある。農振の制約を受けない土地なので、財政的な余裕があれば、村としても開発したいと考えている。地権者、民間開発デベロッパー（※1）とも話し合いをしながら進めていきたい。民間でやってくださいというスタンスではない。

Q泉郷川・金波川の堆積土砂の撤去は
A早期の取り組みを要望する

問 平成29年3月定例会でも質問のあった内容で、昨年の台風でも内水氾濫の危険は現実的な恐怖となっている。この4年間の取り組みは。
答 管理者の泉石川土木事務所に確認したところ平成30年度に約200メートルを浚渫（※2）し、今後とも計画的に実施したいとの回答。

問 管理が国・県であるうとも、被災するのは玉川村民である。村としてはどのようなアクションを取るのか。
答 早期の取り組みを要

望していく。

問 国会議員、県知事、県会議員に陳情に行きたいが、村長も同行できるか。
答 同行する。



泉郷川・金波川の合流地点
堤防が見えない堆積土砂

Q大型特殊免許
取得助成は
A難しい

問 7月臨時会でも質問したが、個人資格（免許）とはいえ農業継続には不可欠。農業振興の観点からも免許取得費用の助成はできないか。
答 すでに村内業者も下請けとして参加している。今後も村内業者が、下請けも含め参加できるように取り組む。

Q旧四辻分校整備工事への村内業者参入は
A参加している

答 近隣自治体でも支援の動きがない。他産業従事者やすでに免許を取得している方などを考えると難しい。

問 6月定例会の旧四辻分校整備工事請負契約審議時に、その工事の一部について。下請けとして村内業者が参入できないか質問したが、結果は。
答 すでに村内業者も下請けとして参加している。今後も村内業者が、下請けも含め参加できるように取り組む。

（※1）デベロッパー：開発事業者のこと。
（※2）浚渫（しゅんせつ）：海底河床などの土砂を、水深を深くするために掘削すること。



わたなべかずお
渡邊一雄 議員

Q高齢者への支援は Aボランティア活動 組織を立ち上げる

から随時検査を実施している。

問 どのようにPCR検査の周知を図るのか。

答 全戸回覧で周知し、9件の申し込みをいただいた。今後は冬休みや成人式の時期に合わせて再度回覧等で周知する予定。

問 通常生活の中で、どのような健康維持管理を図るのか。

答 高齢者を対象とした健康診査事業や健康増進事業の実施、健康の駅の積極的な活用、各地区で活動している高齢者健康サロンや運動自主サークルへの参加を促し、その活動を支援する。

問 現在の健康の駅の利用状況について。

答 元年度は開所日数287日、延べ3297名の利用があった。1日平均11名ほど。村民利用者2009人、村外1288人。



健康の駅たまかわで汗を流す利用者

問 コロナが発生した今、昨年と比べて今年の利用状況は少なくなっているのか。

答 新型コロナウイルスの感染の流行が始まってから、2ヶ月ぐらいクローズをしていたので、その間、利用はゼロ。再オープン後は、密を回避しながら、1回の利用人数の制限を設けている。今年度の利用人数は減っていると思われる。

問 高齢者の方の健康の駅への送迎の支援はどのようにしているのか。

答 送迎の支援は実施していない。利用者の皆さんは、自家用車や友達と乗り合わせ、自転車、徒歩で通われている方が多い。

問 買い物や医療機関への受診など今後どのように支援していくのか。

答 一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に対する支援として、日常の困りごとを手助けするボランティア活動組織を準備する。買い物支援策として、村内の小売店による宅配サービスや移動販

売などを検討する。交通弱者対策は引き続き、玉川村地域公共交通活性化協議会において検討していく。

問 運転免許を返納された方に、その代替えとして、電動カートの購入費用の一部助成をすべきと思うが。

答 近隣町村でも実施している町村はなく、村も現時点では助成を行う予定はない。今後、近隣町村の実施状況を踏まえニーズを把握したい。



電動カートに乗って移動する高齢者



こばやし のりきよ
小林徳清 議員

問 空き家が除去一掃され、借上げ駐車場として整備されたが、不動産寄りの近辺に照明がなく、暗闇となっていて不安で物騒、安心安全の環境として防犯対策、不審

Q乙字ヶ滝公園照明設置は A関係者と協議し設置に向けて検討



照明が少ない乙字ヶ滝公園駐車場

者対策としても数基の照明設置の考えは。

答 お質しのとおり、不動産堂周辺は木々が生い茂り、照明が無く、暗闇となっている現状から防犯上問題があると認識しており、速やかに関係者と協議し、設置に向けて検討する。

問 趣旨を理解した前向きな良い答弁である。平成24年9月定例会公園広場内の不点灯を質し、3基撤去再設置を見るに至ったが、不動産境内に

Q河川、池の管理は A河川は国の財政支援を受けて取り組む

取り残され無用の長物となっている物を撤去し、数基の新たな物も含めて再設置すべきでは。

答 2基撤去し、新しい物を4基設置する。

問 国は被害軽減対策として、自治体管理の河川に堆積した土砂の除去、河川周辺の樹木伐採

に対して、財政支援する方針を出した。当村には1級が3河川、村管理の4準用河川を含めた20河

川あるが、国の財政支援で事業実地の考えは。

答 国から示された緊急浚渫推進事業により財政支援を受けて、準用河川等浚渫事業に取り組みため、本定例会に補正予算を提案した。

問 国の財政支援に則った、事業実地に向けた前向きな時節を得た良い答弁である。準用河川を含めた20河川、全て調査し必要があるれば実地するか。

答 5年間の中で、緊急度の高い順から事業推進し、堆積土砂の撤去及び周辺樹木の伐採を行う。

問 周辺とは河川敷以外の、民地からの倒木処理も含めてのことか。

答 基本的には河川敷。緊急性、流れを疎外するものがあれば所有者の同意を得て行う。

問 池は利用面等から重要視されなくなり、泥

等の堆積で、池占有面積が狭まり、貯水量減少となっている。堆積土砂を除去し池本来の機能を持たすべきでは。

答 本村には22箇所ため池があり、地元の水利組合や、受益者により維持管理されている。

土砂の撤去は受益者が、分担金の負担をすることを確認した上で、国や県の補助事業で実地出来る内容か、検討判断していく。



土砂が堆積し、草木に覆われた境沢川（竜崎）

一般質問



はやし よしこ 議員 林 芳子

Q旧四辻分校整備の
その後は
A工事の進捗率は
8月末現在約8%

問 6月以降の進捗状況は。

答 6月12日に着工し、8月末までの進捗状況は約8%で、12月末では約75%になる見込み。予定どおりの年度内完成を見込んでいる。また、当該施設は、指定管理による管理運営を行うこととしているため、本議会に条

例の制定も提案する。

問 コロナ禍により建築資材が不足しているが大丈夫か。

答 現在そのような報告がないので、予定どおりの完成は見込まれる。

問 新たな進入路はオープン時に供用開始できるか。

答 8月21日付けで国の交付税が決定したため、年度内の完成を進めている。

問 追加の交付金は予定していたものか。

答 当初の予算で周辺の整備もする予定であったが、施設内の通路が認められなかったため、再度計画変更し認められたもので、交付金は予定していた。

問 上水場の完成まで、山小屋地区の水を1tの給水車で往復する事としていたがその後に計画変更はあるのか。

答 現時点では質問の

とおり、計画に変更はない。状況に応じた水の対応をしていく。

問 この公的施設への、県条例「人にやさしいまちづくり条例」に対する村の考えは。

答 条例の基本理念である高齢者、障がい者を始めとするすべての人が安全かつ快適に利用できる公的施設としての整備を行い、「人にやさしいまちづくり条例」に基づく、ユニバーサルデザインによる施設整備を行い運営面でも快適なサービスの提供を出来るよう目指していく。



旧四辻分校裏 法面

Q原子力災害対応雇用事業は
A村の農産物の風評被害を払拭するための事業

問 この事業はどのようなものなのか。

答 東日本大震災に伴う原子力災害の影響による、県内の失業者等への短期雇用や就業の機会を創出し、生活の安定を図る事業。

「株式会社こぶしの里」へ業務委託している。

問 平成24年から28年までの間雇用人数が多いのはなぜか。

答 短期雇用で、半年等でやめる人の人数も1人とみため多くなるが、実質は少ない。



にぎわう「こぶしの里」
(道の駅たまかわ)

問 昨年の「こぶしの里」への委託料は780万円を超えているが。

答 人件費、保険料、講習会参加料、首都圏へのPRの為に旅費、燃料等である。人件費は3人で500万円。

問 村が「こぶしの里」への事業委託するための窓口となっているのか。

答 村の農産物や特産品の風評被害を払拭することを重点としており、本事業を活用して、雇用の創出と人材育成に取り組んでいきたい。

問 「こぶしの里」の書類の一切は役場にもあるのか。

答 同じ書類が役場にもある。



いししい きよかつ
石井 清勝 議員

Q コロナウイルス支援 事業は A 経営支援の対象は 3割程度

問 本村の事業者で売り上げが30%以上減少している事業者に4554万円の支援をするが、そのうち現在の申請割合は何%か。家賃給付の申請割合は何%か。

答 本村事業者約300事業所のうち47事業所、52%が申請。家賃給付は13事業所、4・3%が申請。引き続き申請するよう呼びかける。

問 9月10日現在、本村事業者は会員195事業者、非会員88事業者の中で売上げ30%以上で申請したのは79事業者、652万円の支給。家賃給付42事業者27・9%、家賃給付121万円。事務費154万円。10月まで支払う計算で予算を減額するのか。

答 減額する旨の補正を加味した。家賃4万円はあくまで支援であり保証ではない。

問 今後も影響が継続すると思うが、今後支援の対策があるか。

答 地方創生臨時交付金を活用した本村の独自事業として、食物流通事業者等に対する省人化支援、地元産材活用支援な

どの支援事業を本定例会に提案している。

問 本村事業者は、何とか耐え忍んでいる現状なので今後も国の支援の支援をお願いする。

答 今後も玉川村商工会と連携しながら支援をしていく。

Q サテライト オフィスは A 本年度に提供 開始

入居者の募集についてどう。

答 契約を締結し事業に着手するとともに、文部科学省との協議も並行し進めている。

無線LAN等の整備については、フルスペック※2での提供開始は年明けの見込み。スペースの提供は、10月下旬を目途に利用を開始したい。管理方法は、2名の会計年度任用職員を採用する。

使用者への周知方法は、村のホームページや広報紙、更には、村内事業者への通知等で対応する。

また、今年度は、実証実験期間中であるため、施設使用料は無料とする考えである。

問 管理者がもう決まっていると聞いたが。

答 まだ決まっていない。報酬等の人件費を今回の予算に計上している。村内に回覧して村内の人の募集をしたい。

(※1) コワーキングスペース：独立して働く個人が、机・椅子・ネットワーク設備などの実務環境を共有しながら仕事を行う場所のこと。

(※2) フルスペック：現時点で備えうるすべての機能を備えていること。



サテライトオフィスの1例 (信濃町ノマドワークセンター：長野県上水内郡信濃町) 総務省webより



村民の声

Vol.15

須釜小学校
PTA会長

しおた たかのり
塩田 孝典さん
(四辻新田)



●議会に対して

議員の皆様には、村民の代表として活動頂きありがとうございます。
これからも幅広い世代の声を聞いて、村政に反映して頂き、魅力ある玉川村にして頂きたいと思います。

●村に対して

玉川村は、空港、駅、高原道路があり、交通のアクセスが良く、とても住みやすいところだと思います。一方で私の住んでいる地区は若い世代が少なく子供を持つ親としては、これから子供たちが住み続けるとなった時に不安に思う所もあります。
人口減少等の問題については、西部地区、東部地区それぞれの良い所を活かして各地区それぞれが、人口増加に繋がるような取り組みを検討していただきたいと思っています。

須釜小学校
PTA副会長

さとう みゆき
佐藤 美幸さん
(南須釜)



●議会に対して

議員の皆様は、議会だよりを通して村民の声が反映している事と感じます。
災害、コロナウイルスと大変ですが、子供達が安心して学べるような活動をお願いします。

●村に対して

玉川村により近い職場、より近い商業施設を誘致して欲しいです。そしてより良い環境の下で子育てが出来れば村人口も増えるのかと思います。



のどかな秋の一日

(須藤安昭)

災害のない平安な日々を祈っています。

議会だよりは、村政の動きを皆様にお知らせをし、皆様からも、意見や要望が寄せられる、そういうものにしたと考えています。

新米、野菜、果物のおいしい時節となりました。
昨年しゅうねいの今頃は、台風19号が襲来し、大変なことになっておりました。何とか復旧はしましたが、トラウマが残っています。

あとがき